



峯の風

峯小学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mine/>

<学校教育目標>

未来に向けて
輝く峯の子

創立100周年



100周年キャラクター 峯じい

相手のことをいたわりながら、自分らしく生きていく

校長 石渡 範子

ずいぶん寒くなってまいりました。学校では、不足教室解消に向け、新教室の改築工事が約半分程完成し、新音楽室や新キッズルーム、新学習室が出来上がりました。学習室は算数少人数やクローバーなどの学習の場所として活用しています。今までそうした教室がなかったため、家庭科室などを使っていましたが、この度、教育活動の充実に向けた活用ができるようになりました。2月初旬あたりですべての工事が完了する予定です。

今年のBCF(運動会)は、誰もが全力で頑張った運動会となりました。練習から当日まで真剣に取り組み、結果にこだわらず最後まで必死にやり抜いた子どもたち。今年も、会場にいらした皆様と「みんなでつくる運動会」が開催できましたことに感謝申し上げます。運動会の歌ゴーゴーゴーでは『♪100周年おめでとう！峯小♪』と歌詞を加えたり、団体演技では最後にメッセージを伝えたり、峯じいTシャツを着て演技をした学年もありました。閉会式では、100周年記念事業として「バルーンリリース」を実施しました。色とりどりの風船が空いっぱいに一斉に上がり小さくなっていきました。飛んでいく風船をみんなで見つめ、子どもたちが運動会で最後まで頑張った達成感とこれからの未来が子どもたちにとって幸せであってほしいと願う思いとで胸がいっぱいになりました。風船の受け渡しでは、峯小学校を卒業した中学生と保護者の方々にお手伝いいただき無事実施することができました。ご協力ありがとうございました。保護者の方々のたくさんの応援に感謝申し上げます。

「相手のことをいたわりながら、自分らしく生きていく」峯の子どもたち。実行委員の児童が中心となり、心をひとつに全校が目標に向かう活気が学校中に溢れていました。

11月15日(木)100周年記念植樹祭を行いました。町内会長・自治会長の皆様と実行委員の子どもたちの願いとともに100年の歴史ある学校をこれからも大切にしていこうと気持ちを込めて「ヨコハマヒザクラ」を植樹しました。ヨコハマヒザクラは、桜の中でも害虫が付きにくい為、教育現場に植えるには最も適しています。花は、3月中旬から咲き始めます。ソメイヨシノよりも先に花を咲かせます。早く春のおとずれを感じさせてくれるところが魅力で、ヨコハマヒザクラに続いて正門のソメイヨシノが咲きますので、桜の花を長く楽しめます。地域の皆様には、道を通るたびに桜のお花見ができますように、これから先も毎年楽しんでいただけますよう、植樹する場所にもこだわりました。この桜の苗が、これからもずっと季節を感じながら峯の地にしっかりと根付き、地域の皆様と共に歩いていく学校を桜の木に託しています。地域を大切にしながら未来に向かって輝く峯の子が育つ教育をこれからもしっかりと受け継ぎ続けていきます。



花はソメイヨシノよりも濃い色の花です。花言葉は“純潔”“永遠の愛”です。

本校のシンボルである三つ葉の由来に最もふさわしい桜です。三つ葉の由来は、子どもたちを中心に地域・保護者・教職員の3つの愛が重なり、ともに力を合わせながら学校を大切に、地域を愛する子どもを育てていくという願いが込められています。先代から引き継がれた思いを受け、愛の象徴でありますヨコハマヒザクラを100周年記念樹として選ばせていただきました。

この度は、中央連合町内会様・自治会様から寄贈頂きましたヨコハマヒザクラを、本校の100周年記念として、植樹する運びとなりましたことに深く感謝申し上げます。